IMS APN の S6b の有効化

ここでは、次の内容について説明します。

機能の概要と変更履歴

要約データ

該当製品または機能エリア	• GGSN • P-GW • SAEGW
該当プラットフォーム	すべて（All）
機能のデフォルト	無効：設定が必要
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	• *Command Line Interface Reference* • *GGSN Administration Guide* • *P-GW Administration Guide* • *SAEGW Administration Guide*

マニュアルの変更履歴

重要　リリース 21.2 および N5.1 よりも前に導入された機能の改訂履歴の詳細は示していません。

改訂の詳細	リリース
このリリースでは、S2a 承認が有効になっており、authorize-with-hss eGTP 設定を使用して、LTE インターフェイスと Wi-Fi インターフェイスの認証要求を分離しています。この機能により、S2aインターフェイスのみに対して、APN と P-GW サービスの両方で S6b 認証が有効になります。	21.21
この機能により、APN レベルで 3G アクセスに対する S6b 認証が有効になり、P-GW が新しい P-GW ID を HSS に対して更新できるようになります。	21.6
最初の導入。	21.2 よりも前

変更された機能

現在、P-GW は、GGSN サービスレベル設定での 3G アクセス用の S6b 認証の有効化をサポートしています。

LTE または Wi-Fi アクセスの場合、S6b 認証は、P-GW サービスレベルの設定と APN レベルの設定の両方でサポートされます。特定の APN に対して S6b 認証が有効になっている場合、LTE で参加したサブスクライバが Wi-Fi、次に 3G に転送すると、UE は 3G で IMS セッションの再登録を実行します。別の P-GW が選択されます。ただし、SGSN では新しい P-GW が更新されません。HSS には古い P-GW の履歴があります。サブスクライバが再び LTE に転送した後に Wi-Fi に転送する場合、元の P-GW に引き継ぎます。とはいえ、古い P-GW には新しい IMS セッションがないため、引き継ぎに失敗します。この機能により、APN レベルで 3G アクセスに対する S6b 承認が有効になり、P-GW が新しい P-GW ID を HSS に更新できるようになります。この方法で不整合に対処します。次の 2 つの **authorize-with-hss** CLI キーワードが APN レベルで追加され、3G アクセスおよび GnGp ハンドオーバーのための S6b 認証が有効になります。

- **gn-gp-enabled**：コール接続時および gn-gp ハンドオーバー時に、3G アクセス用の S6b 認証を有効にします。
- **gn-gp-disabled**：サブスクライバが 3G アクセスに移行すると、S6b 接続を終了します。これは、設定に関係なくセッションが続行された従来のハンドオーバー動作をオーバーライドするために使用されます。

（注） **authorize-with-hss** または **authorize-with-hss egtp** が設定されている場合、これらの新しいキーワードはデフォルトでは設定されません。この機能のために導入されたCLIコマンドを設定して、カスタマイズされたこの動作を明示的に有効にする必要があります。

S6b 認証の機能拡張：StarOS 21.21 以降のリリースでは、S2a 認証が有効になっており、**authorize-with-hss egtp** 設定を使用して、LTEインターフェイスと Wi-Fi インターフェイスの認証要求を分離しています。この機能により、S2aインターフェイスのみに対して、APNとP-GWサービスの両方で S6b 認証が有効になります。

IMS APN の S6b を有効にするためのコマンドの設定

S6b 認証は APN レベルで有効にできます。**authorize-with-hss** CLI コマンドに 2 つの新しいキーワードが追加されました。

S6b を有効または無効にするには、次のコマンドを実行します。

```
configure
   context context_name
      apn apn_name
       authorize-with-hss [ egtp [ gn-gp-enabled ] [ s2b [ gn-gp-enabled
 [ report-ipv6-addr ] ] ] [ s5-s8 [ gn-gp-disabled | gn-gp-enabled ] ]
 [ report-ipv6-addr ] | lma [ s6b-aaa-group aaa-group-name |
report-ipv6-addr ] | report-ipv6-addr ]
        [ default | no ] authorize-with-hss
        exit
```

注：

- **gn-gp-disabled**：3G 初期接続および GNGP ハンドオーバーの S6b 承認を無効にします。
- **gn-gp-enabled**：3G 初期接続および GNGP ハンドオーバーの S6b 承認を有効にします。
- **s2b**：egtp-S2b の S6b 承認を有効にします。
- **s5-s8**：egtp-S5S8 の S6b 承認を有効にします。
- **report-ipv6-addr**：S6b インターフェイスへの AAR を介した IPv6 レポートを有効にします。

信頼できる Wi-Fi の S6b 認証の有効化

信頼できる Wi-Fi の S6b 認証の有効化

S6b 認証は、HSS 認証プロセスを使用するすべての LTE および Wi-Fi インターフェイスで有効になっています。LTE インターフェイスと Wi-Fi インターフェイスで認証要求を分離するため

に、新しい設定が導入されました。**authorize-with-hss egtp** の設定部分に、信頼できる Wi-Fi インターフェイスを表すパラメータ S2a が追加されました。これにより、S2A インターフェイスのみに対して S6b 認証が有効になります。これは、APN と P-GW の両方のサービス設定で実行されます。

次の S2a 設定コマンドを使用して、信頼できる Wi-Fi を authorize-with-hss egtp で指定します。

```
configure
  context context_name
    apn apn_name| pgw-service service_name
     authorize-with-hss [ egtp [s2a [gn-gp-enabled [report-ipv6-addr]
] ] ]
       [ default | no ] authorize-with-hss
       exit
```

（注） S2a と S2b、S2a と S5-S8、または S2b と S5-S8 の組み合わせで S6b 認証を有効にできます。

APN および P-GW サービスで S2a インターフェイスのみの S6b 認証を有効にする例を以下に示します。

APN サービスの例

```
apn intershat
     pdp-type ipv4 ipv6
     bearer-control-mode mixed
     selection-mode subscribed sent-by-ms chosen-by-sgsn
     authorize-with-hss egtp s2a
     ims-auth-service ims-ggsn-auth
     ip access-group acl4-1 in
     ip access-group acl4-1 out
     ip context-name egress
     ipv6 access-group acl6-1 in
     ipv6 access-group acl6-1 out
     active-charging rulebase prepaid
   exit
```

P-GW サービスの例

```
 pgw-service pgw_service
     authorize-with-hss egtp s2a
     associate ggsn-service ggsn-service
     associate egtp-service egtp_service
     associate peer-map map_pgw
     egtp create-session-rsp apn-ambr-always-include
   exit
```

コマンドと出力の表示

この項では、この機能のサポートにおける show コマンドおよびコマンドの出力について説明します。

show apn name

この CLI コマンドが変更され、gn-gp の有効または無効ステータスが追加されました。

- S6b での認証：HSS-EGTP-S5S8 GN-GP-Disabled
- S6b での認証：HSS-EGTP-S5S8 GN-GP-Enabled

show config apn intershat

gn-gp の有効または無効ステータスを示すために、次の新しいフィールドが show コマンドに追加されました。

- authorize-with-hss egtp s5-s8 gn-gp-enabled
- authorize-with-hss egtp s5-s8 gn-gp-disabled

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。